

企画・運営：廃棄物資源循環学会 災害廃棄物研究部会
協力：廃棄物資源循環学会関西支部（委託元：国立環境研究所）

災害廃棄物処理 に係る交流セミナー

2019年1月25日（金）午後



KYOTO

龍谷大学 深草 キャンパス
和顔館B203号(地下)にて

<https://www.ryukoku.ac.jp/about/>

災害廃棄物処理の事例や技術・社会システムに関する最新情報について、テンポよい発表&参加者全員でのワークショップ、ドローン・ミニ講習などで体得。どなたでもご参加いただけます。

➡ お申込みはこちらの廃棄物資源循環学会
ウェブサイトまで

<https://jsmcwm.or.jp/?p=14047>



国立研究開発法人
国立環境研究所
National Institute for Environmental Studies

◆プログラム(予定)

• 13:30～14:20

- ご挨拶 渡辺信久(廃棄物資源循環学会 関西支部長／大阪工業大学)
- 災害廃棄物ことはじめ 学会員(未定)
- 災害廃棄物最先端 若林完明(近畿地方環境事務所)

• 14:20～15:20 ドローンの活用

• 15:30～16:45 何ができるか考えようワークショップ

現場を熟知した学会員や、先端研究を行う学会員、自治体や市民の方との交流の多い学会員など、それぞれの得意とするテーマにわかれて、参加された方々とのワークショップを行い、それぞれが災害時に貢献できることを考えます！

※予定しているテーマ(ただし、事前のご意見を踏まえて、追加・変更の可能性あり):

仮置き場管理、ごみ量推定、計画策定、有害物対応、生活衛生(屎尿)

• 16:45～ ドローンをさわってみよう

• 17:30～ 懇親・交流会(4,000円程度を予定)

◆対象:どなたでも参加できます(定員:100人)

◆参加費:無料(懇親・交流会参加費を除く)



気軽にご参加ください。
By 渡辺信久 関西
支部長



講師:鈴木榮一(学会員/国
崎グリーンセンター啓発施設
(ゆめほたる)/京都大学)